

Japan Society of Sports Industry

日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No.134

日本スポーツ産業学会第34回大会開催スケジュール

第34回学会大会のスケジュールが下記のように予定されました。ご参加の程お願い申し上げます。

1. 会期：2025年7月12日(土)～13日(日)（前日プログラム企画 2025年7月11日(金)）
2. 会場：びわこ成蹊スポーツ大学
〒520-0503 滋賀県大津市北比良1204
3. プログラム（予定）
 - 7月11日(金) 前日プログラム企画（内容は2ページ）
 - 7月12日(土)
 - 9：00 受付
 - 10：00～11：30 一般研究発表
 - 11：30～12：50 理事会
 - 11：45～12：30 ランチタイムセッション
 - 13：00～13：15 開会式
 - 13：15～14：15 基調講演「新たな熱狂の本質：SVリーグが世界に創出する価値」
大河正明（一般社団法人SVリーグ チェアマン）
 - 14：30～16：15 シンポジウムⅠ「スポーツ産業」のこれまでとこれから（内容は2ページ）
 - 16：30～18：00 アイデアコンペ
 - 18：10～18：45 総会
 - 19：00～20：15 懇親会
 - 7月13日(日)
 - 9：30 受付
 - 10：00～12：30 一般研究発表
 - 12：45～13：30 ランチタイムセッション
 - 14：00～15：30 シンポジウムⅡ「スポーツ産業学研究」のこれまでとこれから（内容は2ページ）
 - 15：30 閉会式

◇ も く じ ◇

- ・ 第34回大会 前日オプション企画……………2
- ・ 第34回大会 シンポジウム 「スポーツ産業」のこれまでとこれから ……2
- ・ 第34回大会一般研究発表スケジュール（予定）……………3
- ・ 事務局より……………7
- ・ 『スポーツ産業学研究』原稿募集……………8

第34回大会 前日オプション企画 「持続可能なアウトドアツーリズム」を考えるフィールドワーク

●日時：7月11日(金)

●内容：

・12:00 JR湖西線 志賀駅集合

・13:00-15:00

*フィールドワーク①

「びわこバレイ」山岳遊覧：グリーンシーズンのスキー場のマネジメント

リフトや徒歩で蓬莱山頂(1,174m)を往復。

山頂テラスから壮麗な琵琶湖を一望しながら、雪季に限らないオールシーズンの山岳ツーリズムを考える。

※道中案内レクチャー：中嶋悟氏（びわこバレイ総支配人）

<https://www.biwako-valley.com/>

・16:00-17:30

*フィールドワーク②

レクチャー&湖上スポーツ体験（SUP・カヤックなど）

※講師

黒澤 毅（びわこ成蹊スポーツ大学教授）

中川宏治（びわこ成蹊スポーツ大学准教授）

橋本和俊（びわこ成蹊スポーツ大学講師）

※場所：びわこ成蹊スポーツ大学艇庫

※水着・サンダル持参（ライフジャケット等貸与）

・18:30～

*研究交流会（懇親飲食あり）

★参加費★

5,000円/人（往復ロープウェイ代等）

※注：（研究交流会費：別途自己負担）

★お申し込み★

1) 学会大会にまだお申し込みでない方

以下のページからお申し込みください。

<https://spo-sun.gr.jp/event/6019>

2) すでに学会大会にお申し込み済みの方

jssi@spo-sun.gr.jp

までメール送信ください。

・件名：前日オプション企画参加希望

・本文：お名前、所属、連絡先（メールアドレス・電話番号）

折り返し、参加費振込先のご連絡を差し上げます。

第34回大会 シンポジウム「スポーツ産業」のこれまでとこれから」

○シンポジウムⅠ

7月12日(土)14:30-16:15

1st session「これまで」

パネリスト：

庄子博人（同志社大学准教授）

尾山 基（日本スポーツ産業学会会長/アシックス シニアアドバイザー）

2nd session「これから」

パネリスト：

藤沢久美（日本スポーツ産業学会理事長・国際社会経済研究所理事長）

間野義之（日本スポーツ産業学会理事・び

わこ成蹊スポーツ大学学長）

岡田 明（EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社）

ファシリテーター：

吉倉秀和（びわこ成蹊スポーツ大学准教授）

○シンポジウムⅡ

7月13日(日)14:00-15:30

1st session「これまで」

パネリスト（予定）：

平田竹男（日本スポーツ産業学会会長・早稲田大学教授）

中村好男(日本スポーツ産業学会副理事長・
早稲田大学教授)

2nd session「これから」

パネリスト(予定):

「スポーツ産業学研究」学会賞受賞者 複
数名

ファシリテーター:

菅 文彦(大阪成蹊大学教授)

第34回大会一般研究発表スケジュール(予定)

【7月12日(出)】

○会場: 大教室 9:40~10:40

〈発表1〉

[座長: 川島 啓(釧路公立大学)]

・1-1

「マルクス主義文化理論から考察する日米のボー
ルパーク構造の機能差に関する研究」

川上祐司(帝京大学経済学部)

・1-2

「多様なスポーツ活動の社会的価値

ーウェルビーイング評価法による金銭価値の算出
ー」

舟橋弘晃(中京大学スポーツ科学部)

・1-3

「スポーツ関連ネットワーク母体のソーシャル・
キャピタルの社会的有用性の検討」

菅 文彦(大阪成蹊大学経営学部スポーツマ
ネジメント学科)

○会場: 大教室 10:40~11:40

〈発表2〉

[座長: 岩村 聡(帝京大学)]

・2-1

「SROIアプローチを用いた日本の民設民営アリー
ナにおける社会的価値の評価」

青井一真(同志社大学・博士後期課程3年・
スポーツ健康科学研究科)

・2-2

「社会的投資収益率(SROI)を用いた体験型スポー
ツイベントの社会的価値評価

ーFC東京が主催するインクルーシブフットボー
ル体験を事例としてー」

塚本拓也(中京大学スポーツ科学部)

・2-3

「スポーツアリーナ整備に関する地域付加価値の
分析」

川島 啓(釧路公立大学経済学部)

○会場: 中教室 9:40~10:40

〈発表3〉

[座長: 澤井和彦(明治大学)]

・3-1

「台湾の企業スポーツ: バドミントンの事例

ー国民の一体感醸成としての企業スポーツー」

吉江剛史(ウシオ電機株式会社)

・3-2

「パナソニックスポーツ創業の企業スポーツにお
ける意味」

久保田剛(早稲田大学大学院スポーツ科学研究
科)

・3-3

「新聞報道と市民ランナーの視点から見る大阪マ
ラソンとびわ湖毎日マラソンの統合」

久保賢志(日本大学スポーツ科学部)

○会場: 中教室 10:40~11:40

〈発表4〉

[座長: 河野 洋(福山平成大学)]

・4-1

「アスリートの就農に至る経緯と課題に関する研
究」

川添由香子

・4-2

「Vリーグ女子選手の引退後の競技との関係」

ー岡山シーガルズを事例としてー」

岡野弘子(山梨学院大学)

• 4-3

「日本の「(大) 企業スポーツ」の栄枯盛衰」

東原文郎 (帝京大学)

○会場：小教室 9：40～10：40

〈発表5〉

〔座長：出口順子 (東海学園大学)〕

• 5-1

「気功未習熟者に対する気功実践のストレス改善効果」

龍野頼子 (早稲田ウェルネスネットワーク)

• 5-2

「ピラティスの新たな価値の探索」

山口由紀 (早稲田大学スポーツ科学研究科後期課程1年)

• 5-3

「スポーツの拡張と企業によるスポーツ支援の在り方」

谷口 彩 (SAI Co-Cre Labo)

○会場：小教室 10：40～11：40

〈発表6〉

〔座長：鳥山 稔 (大阪成蹊大学)〕

• 6-1

「パブリックビューイング観戦者に関する基礎的研究」

出口順子 (東海学園大学)

• 6-2

「日本版SBBEモデルの検討」

富田惇史 (びわこ成蹊スポーツ大学大学院スポーツ学研究科)

• 6-3

「ウォークラリーが参加者の感情状態と地域好感度へ与える効果に関する研究」

海野 大 (大阪成蹊大学経営学部)

【7月13日(日)】

○会場：大教室 9：40～10：40

〈発表7〉

〔座長：坂中勇亮 (大阪成蹊大学)〕

• 7-1

「既存の健康管理アプリの課題と限界点

ーパーソナライズドアプリ開発の観点からー」

BYUN JAEON (早稲田大学大学院スポーツ

科学研究科・修士課程1年)

• 7-2

「運動・スポーツ実施者の食生活リテラシーと食物選択動機」

大西孝之 (龍谷大学社会学部)

• 7-3

「高等学校新体操部活動における女子アスリートの無月経予防と体脂肪率維持の事例」

高島三幸 (日経ウーマン編集部)

○会場：大教室 10：40～11：40

〈発表8〉

〔座長：大木洵人 (グローバルBiz専門職大学)〕

• 8-1

「ソーシャルメディア時代のスポーツと「アテンションエコノミー」」

河野 洋 (福山平成大学福祉健康学部)

• 8-2

「OTTによるスポーツ観戦に関する研究」

孫 士佳 (明治大学大学院教養デザイン研究科)

• 8-3

「Webスポーツ報道記事の評価に影響する要因」

木村俊太 (早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修士課程1年)

○会場：大教室 11：40～12：40

〈発表9〉

〔座長：庄子博人 (同志社大学)〕

• 9-1

「仮想市場法を用いたアンチ・ドーピング政策の貨幣的評価」

日比野幹生 (日本体育大学)

• 9-2

「リーグ主管イベントがホームゲームの観戦者数に与える影響

ーBリーグオールスターゲームを事例にー」

萩堂李々花 (中京大学大学院スポーツ科学研究科スポーツ科学専攻修士課程1年)

• 9-3

「仮想評価法を用いた総合型スポーツクラブの社会的価値推計」

林 悠太 (大阪成蹊大学)

○会場：中教室 9：40～10：40

〈発表10〉

[座長：東原文郎（帝京大学）]

• 10-1

「プロセスマイニングを用いたサッカーの攻撃戦術分析モデル」

高田悠汰（東京理科大学創域理工学研究科経営システム工学専攻1年）

• 10-2

「アスリートのパフォーマンスとブランディングを考慮した価値評価について」

後藤 允（東京理科大学・経営システム工学科）

• 10-3

「陸上長距離走者の行動を規定する組織・社会制度的要因」

今村聖子（早稲田大学大学院スポーツ科学研究科）

○会場：中教室 10：40～11：40

〈発表11〉

[座長：棟田雅也（鹿屋体育大学）]

• 11-1

「大学生が実施するスポーツ観戦者サービスの評価について」

竹田隆行（日本文理大学）

• 11-2

「SVリーグにおけるスポーツホスピタリティ導入の実例状況について」

倉田知己（㈱ジャパン・スポーツ&ツーリズム・プレミア）

• 11-3

「Bリーグにおける観戦チケットの着券率に関する調査」

貴船創一（トヨタアルバルク東京株式会社）

○会場：中教室 11：40～12：40

〈発表12〉

[座長：大西孝之（龍谷大学）]

• 12-1

「観戦者のファンレベルと観戦満足度が地域愛着および市民活動への参画意識に与える影響の検討」

井澤悠樹（京都橘大学経営学部）

• 12-2

「東京2020大会後のJOCデジタルファンエンゲージメント戦略について」

山下 祥（公益財団法人日本オリンピック委員会財務・会計部）

• 12-3

「日本語版スポーツにおける退屈尺度の作成：適切な回答形式は程度か頻度か？」

八尋風太（至学館大学・健康科学部）

○会場：小教室 9：40～10：40

〈発表13〉

[座長：古川拓也（大阪成蹊大学）]

• 13-1

「中国における地域愛着とチームへの愛着との関係性研究」

王 楽宇（早稲田大学スポーツ科学研究科博士課程2年）

• 13-2

「スポーツライフスタイル（SLS）と地域スポーツクラブへの関与・負担感の関係」

木幡風沙（桐蔭横浜大学大学院スポーツ科学研究科スポーツ文化科学領域）

○会場：小教室 10：40～11：40

〈発表14〉

[座長：林 悠太（大阪成蹊大学）]

• 14-1

「物理的関心から社会・情動的価値へービワイチ体験を通じた距離別インタビューの質的解析」

戸簾隼人（滋賀大学大学院・データサイエンス研究科・博士後期課程1年）

• 14-2

「地域のスポーツ資源が他産業に与える経済波及効果の分析」

渡邊千聖（芝浦工業大学大学院理工学研究科システム理工学専攻）

• 14-3

「アリーナ建設による社会的価値」

篠宮鳳真（中京大学大学院1年スポーツ科学研究科スポーツ科学専攻）

○会場：小教室 11：40～12：40

〈発表15〉

[座長：遠藤華英（追手門学院大学）]

• 15- 1

「日本レクリエーション協会の活動が競技団体の
競技普及に与える影響に関する一考察」

大木洵人（グローバルBiz専門職大学）

• 15- 2

「域学連携における農山村地域の活性化とアウト

ドアビジネスの可能性」

横山 誠（大阪国際大学）

• 15- 3

「海面遊漁環境の持続可能性を考慮した費用負担
のあり方に関する研究」

坂口俊哉（鹿屋体育大学）

※ 6月23日現在のため変更の可能性があります。

事務局より

〈シクミネットについて〉

2021年4月より会員管理・入金管理システムであるシクミネット (<https://shikuminet.com/>) を導入して5年目となりました。システム導入・継続にあたり多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

正会員、学生会員の皆様には以下の内容について当該システム上の「マイページ」よりお手続きをお願いします。

- 登録情報の編集
- 年会費の支払い
- 当学会主催イベントへの申し込み、入金

尚、年会費の支払い方法につきましては変更可能ですので、ご都合の良いお支払方法をご選択ください。決済方法はいつでも変更可能ですが、マイページ「ご請求・お支払い情報」で「決済中」となっているご請求がある場合は、このご請求の決済完了後から、変更可能となります。

クレジットカード決済をご選択されている場合、マイページの「ご請求・お支払い情報」ページ中、「お支払い履歴」一覧の一番右にあります「領収書」より、領収書の発行が可能です。こちらをご活用ください。但しこの場合、領収書の発行者が「しゅくみねっと株式会社」になります。学会発行の領収書が必要な場合は事務局までご連絡ください。

まだログインお手続きがお済でない会員の皆様は、早めのお手続きをお願いいたします。

本学会の銀行またはゆうちょ口座へ直接お振込みをご希望の方は、事務局までご一報ください。

その他ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

- システムに関して：シクミネット info-jssi10023@shikuminet.com
- その他：日本スポーツ産業学会事務局 jssi@spo-sun.gr.jp

〈学会事務局〉

現在事務局はリモートワーク中ですので、お問い合わせ等ございましたら事務局宛 (jssi@spo-sun.gr.jp) にメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約700名、賛助会員が13団体、法人会員が10団体です。

本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。ご紹介頂ければ幸いです。

- 個人会員：学会HPご入会のご案内 <https://jssi.shikuminet.jp/>
「会員登録申請」よりお手続き願います。
- 法人会員・賛助会員：事務局 (jssi@spo-sun.gr.jp) までご連絡願います。

「スポーツ産業学研究」原稿募集

「スポーツ産業学研究」の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿の種類 フォーラム，原著論文（総合研究，理論研究，事例研究，調査研究），研究ノート，書評，アゴラなど。
2. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は原稿の採否を決定し，その結果を投稿者に通知する。
3. 提出する原稿 メールへの添付ファイル（ワードかPDF，図表はエクセル可）で送付のこと。
4. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
5. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定（学会ホームページ）を参照。

日本スポーツ産業学会 「学会ニュースNo134」

発行日：2025年7月1日

発行者：日本スポーツ産業学会理事長 藤沢 久美

編集者：児玉ゆう子，中村 好男，元 晶煜，岡 浩一郎
小木曾 湧，梶川 裕矢，田中 克昌，萩原 悟一
藤田 康範，藤本 淳也，舟橋 弘晃
金子佐知子（事務局）

事務局：〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会事務局

TEL：042-461-1241

E-mail：jssi@spo-sun.gr.jp

<https://spo-sun.gr.jp>